

ニューヨーク日系人会 2018 秋のヘルスフェア企画イベント
JAMSNET DAY

海外における介護事情

どこにいても介護は関心の的。海外にいて高齢期を迎えるとしたら、海外にいる日本語を話す高齢者を支援するとしたら……。今、北米各地で高齢者へのサービスがいろいろな形でかんがえられています。

今回は、認知症サポーターの養成トレーニングをし、また日系のサービス付き高齢者向け住宅を運営しているトロントのモミジ・ヘルスケア協会からの報告を聞き、同じく認知症サポーター養成の活動やシニア向けの支援をしているニューヨーク、フィラデルフィアからも代表も交えて、海外での介護についてみんなでディスカッションします。



モミジ・ヘルスケア協会 岡田由佳氏

1989年にカナダトロントに移住。高齢者介護に従事するうちに、日系人や日本人移住者とカナダのヘルスケアシステムの間で架け橋になれる看護師の必要性を感じ、その資格を取得する。2018年オンタリオ州キングストンにある Queen's 大学で Aging and Health の大学院修士課程を終えた。モミジヘルスケア協会 24年勤続。Joy of Aging をモットーに、カナダに住む日系高齢者の生きがいを保つために最良のケアと環境の提供に取り組んでいる。

そのほかの団体：

ニューヨーク日系人会、NY 高齢者問題協議会、NY キャラバンメイト、壮年会、
フィラデルフィア日本人会 など各地からの代表

日時： 2018 年 10 月 6 日 1:00PM~2:20PM
場所： NY 日系人会館